

令和 7 年 8 月 26 日

鬼怒川・小貝川上流域大規模氾濫に関する減災対策協議会

鬼怒川・小貝川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会

（事務局：関東地方整備局下館河川事務所）

流域住民の避難行動促進に関する講習会を開催

～更なるマイ・タイムライン普及とスマートフォンを用いた避難行動促進ツールの実演～

平成 27 年 9 月の関東・東北豪雨に伴う水害（以下「H27 水害」という。）を契機に、鬼怒川・小貝川（上流域および下流域）の大規模氾濫に関する減災対策協議会では、「逃げ遅れゼロ」を目指し、「マイ・タイムライン」の普及に取り組んできました。

H27 水害から 10 年の節目を迎えるにあたり、洪水の恐ろしさを知らない方や水害時に支援が必要な方々（高齢者、障害者、外国人等）を含め、あらゆる主体にマイ・タイムラインを知って頂くとともに、ジブンゴト化の意識を向上させ、流域住民の避難行動促進の取組みをさらに発展させる事を目的に、自治体職員向け講習会を開催します。

1. 開催日時： 令和 7 年 8 月 28 日（木）14:00～15:10
2. 開催場所： 茨城県 県西生涯学習センター 中講座室
3. 講習内容： 別紙 1 のとおり

取材される場合は事前に、別添取材登録書を記入の上、8 月 27 日（水）16 時までにメールにて送付をお願い致します。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ 栃木県政記者クラブ
筑西市記者クラブ 宇都宮市政記者クラブ 筑波研究学園都市記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 下館河川事務所

電話：0296-25-2161（代表） メールアドレス：ktr-shimodate_info@mlit.go.jp

副 所 長 成田（なりた）（内線：205）

建設専門官 小野（おの）（内線：403）

流域住民の避難行動促進等に関する講習会

1. 開催日時 : 令和 7 年 8 月 2 8 日 (木) 14:00~15:10
(受付: 13:30~)
2. 開催場所 : 茨城県 県西生涯学習センター 中講座室
(〒308-0843 茨城県筑西市野殿 1 3 7 1)
3. 参加者 : 関係自治体の防災担当職員等
4. スケジュール・内容等 :

14:00~15:00 マイ・タイムライン講習会

【講師】

澤 麻美 (さわ あさみ)

気象予報士・防災士・流域治水アンバサダー

これまでのマイ・タイムライン講師経験から概要と普及する際のノウハウについてお話頂きます。

近年の出演歴 日本テレビ「DayDay.」(’23~’24)
読売テレビ「ウェークアップ」(’23~’24)

マイ・タイムライン講師経験 (大阪、奈良、滋賀、兵庫、
和歌山、三重、新潟など)

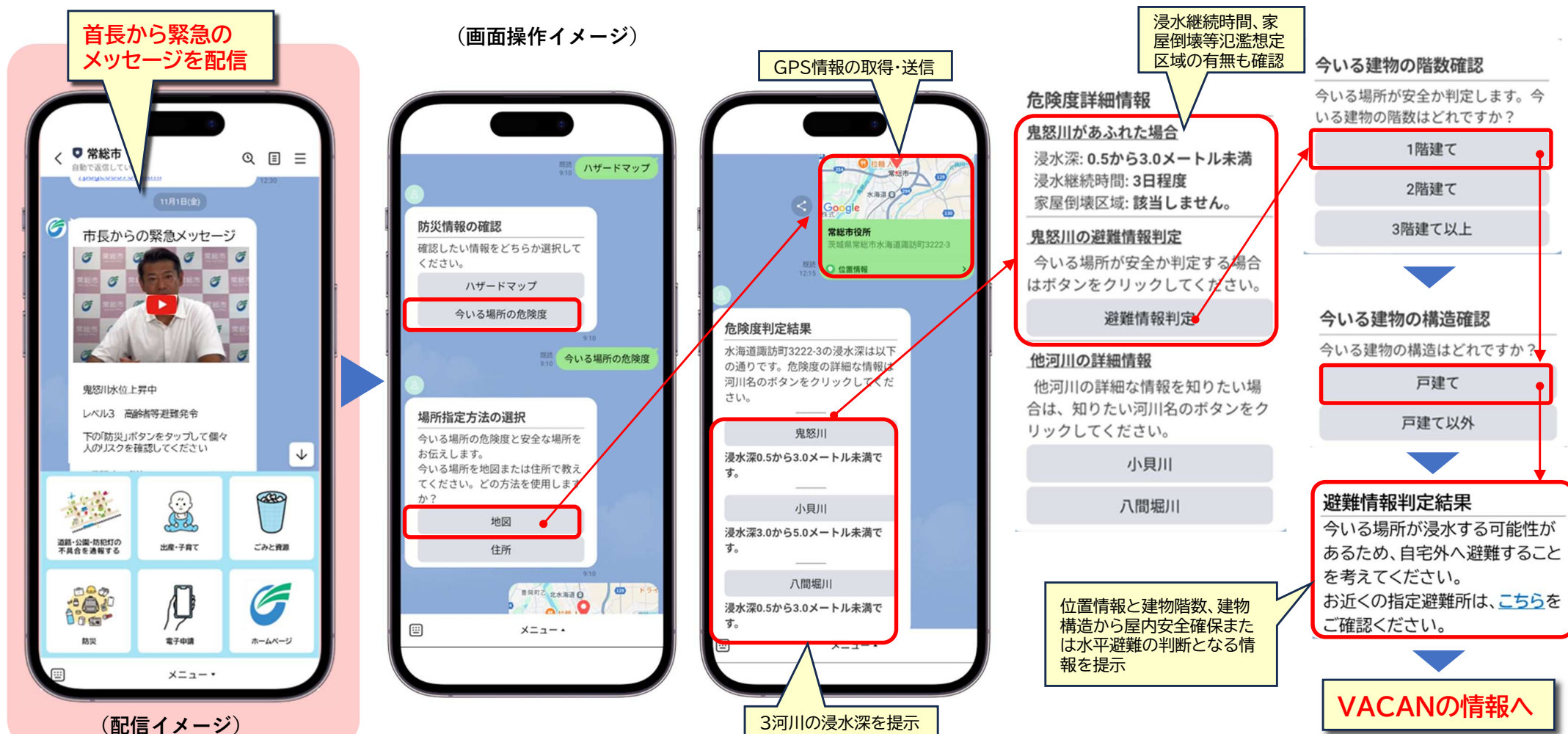
<https://www.office-weather.jp/caster/sawa-asami/>



15:00~15:10 避難行動促進ツールの紹介・実演

スマートフォン (LINE) を用いたツールの紹介と実演 (別紙 2 参照)

- ★ 住民へ避難のきっかけをつくり、ジブンゴトとして捉えて頂くために、首長からのメッセージ動画を配信
- 常総市内において現在地を送信することで、鬼怒川・小貝川・八間堀川が氾濫した場合の浸水の有無や、浸水が及ぶ河川を特定できます。
- 浸水深だけでなく、浸水継続時間や家屋倒壊等氾濫想定区域の有無も確認できます。
- 建物状況を入力することで、水平避難または屋内安全確保などの避難行動の目安を確認できます。
- 洪水時には、常総市内の避難所の混雑状況をリアルタイムで確認できるサイト（VACAN）も閲覧できます。



流域住民の避難行動促進に関する講習会

取材登録書

標記について、取材を希望される報道機関は、事前に登録をお願いします。

提出期限：令和8年8月27日(水)16時まで

1. 報道機関名 _____
2. ご氏名 _____
(代表者のみ)
3. 連絡先 TEL _____
4. 取材人数 _____ (代表者を含む) 人
5. テレビカメラの有無 有 無 「有」の場合 _____ 台
6. 事前登録に関する問合せ先 _____

国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所

副 所 長 成田

建設専門官 小野

TEL : 0 2 9 6 - 2 5 - 2 1 6 1

メール：ktr-shimodate_info@mlit.go.jp